

# 日タイの友情深めた記念式典

日タイ修好 130 周年、茨城国際親善厚生財団とメーファールワン財団の友好 15 周年、城西病院とメーサイ病院の友好 13 周年、結城市とメーサイ市の姉妹都市締結 5 周年を祝う記念イベントが 11 月 3 日、タイのメーサイ市で開かれました。日本から、城西病院など達生堂グループや結城市民、笠間市などから約 100 人が現地に駆け付け、イベントに参加し、タイのメーサイ市民らとあらためて友情を深めました。

イベントはメーサイ高校の生徒の踊りで開幕。日本の桜を記念植樹し、タイの日本人会の神輿が会場を練り歩いてセレモニー。クンチャイ殿下、多田理事長、サライヨン、前場両市長、臼井県議、川田チェンマイ総領事、スラ・メーサイ前病院長らが、日本とタイとの交流について振り返り、「さらに深い絆で結ばれたい」などとあいさつしました。

式典は、神輿やエイサー隊の演舞、剣道、野点、餅つき、タイの踊りなど日タイの文化、日本の焼きそばとタイの焼きそば、日タイの料理などの食文化を会場となったティーオイル・植物油開発センターのパーヤン公園いっぱいに展開。会場には、大人や子供と数多くの人たちが一堂に集まり、イベントを堪能していました。イベントの最後は、エイサー隊の演奏が行われました。エイサー隊の演奏に合わせ、会場中が一つになって踊り、フィナーレを飾りました。

平成 29 年 11 月 13 日



式典で挨拶する多田理事長(左)とクンチャイ殿下



日タイ修好 130 周年  
茨城国際親善厚生財団とメーファールワン財団の友好 15 周年  
城西病院とメーサイ病院の友好 13 周年  
結城市とメーサイ市の姉妹都市締結 5 周年